



保水剤



450g入

ウォーターゲル

生育に水は不可欠、土中水分を安定させ生育促進



土中に点し、ゲル状になり水を持つ為、通気性を悪くすることはありません。

- ウォーターゲルは高吸水性ポリマーを利用した土壌保水剤です。土中で吸水と放水をくり返しながら、最適な水分に保ちます。
- ウォーターゲルは1gで最大50～100ccの水分を保つことができます。実際に使用する場合は土の圧力が加わる為にそれ以下となります。
- 根毛の発達が良くなり、肥料や水の吸収が高まり、生育が良くなります。
- 水掛け回数を減らすことができ、灌水の省力化が図れます。
- サシ芽用土、育苗用土、定植用土、増し土、その他、バラの用土、草花用土、花壇、庭などにも使用できます。

使い方

- ・培養土1リットル当たり、3～5gを平均に混入して下さい。
- ・花壇、庭は1㎡当たり100g (1g/リットル)の割合で平均に混入して下さい。



吸水前の状態



吸水後の状態

遠赤外線活性化剤



1kg入・10kg入

ネフレッシュ

根張り抜群 4号鉢で5号鉢の根ができる

- 特殊セラミックスから放出される遠赤外線による活性化効果を応用した画期的商品です。(微弱エネルギーによる活性化効果)
- 遠赤外線の活性化作用により発根が早まる・根量が増える・根毛の発達が良くなる・根の伸長がよくなるなど肥料や水分の吸収がよく充実した木づくりができる。
- また土中水分のクラスター(水分子のかたまり)が細分化され、根から吸収しやすく代謝が早まり、旺盛な生育をします。
- クラスターの細分化された水は、培養土へのしみ込みがよく、また排水もよくなる。肥料は水に溶け、根から吸われる為肥料の吸収が高まり生育が早まります。

生育に現れる効果

- 発根が早まり、根の伸長が良く、根量が増えます。
- 根毛の発達が良く、水や肥料の吸収が高まります。特にリン酸とカリの吸収がよく、肥料残りが起きにくくなります。
- 生育が早まり、茎葉の肥大が期待できます。
- 増し土時の使用により上根の発生がよくなる。冬至芽の発生もよくなる。

使い方

・培養土1リットル当たりに

- サシ芽用土 …………… 20～30グラム
- 3.5号鉢～4号鉢(小鉢又はポット) …………… 20～30グラム
- 5～6号鉢 …………… 20～30グラム
- 定植時(9号～10号鉢) …………… 10～20グラム
- 増し土時(幹のまわりを中心に表土に散布) …… 20～30グラム

を目安に平均に混入して使用します。



ネフレッシュ使用

写真はスプレー菊です。大菊も同じ結果です。

腐葉源

発酵菌+有機リン酸で良質腐葉土づくり



2kg入

- 落葉、カヤ等、有機物を腐熟分解する力の強い、糸状菌、酵母、放線菌、細菌類、十数種類を配合してあります。
- 有機物の腐熟分解過程で発生する、有害ガスを未然に防ぎ、生育阻害物質を分解除去し、完熟腐葉土や堆肥

つくりができます。
●有機リン酸、カルシウム、ビタミン等、腐葉土に不足する栄養分を補強し、生育の良い腐葉土や堆肥づくりが出来ます。

使い方

- ・落葉、踏み込んで約400～500リットルに1袋の割合で使えます。米ヌカ5～10リットルと混合しお使い下さい。

※詳しくは腐葉土の使い方をご参照ください。

培養土のパワーアップに

バイオゲン

微生物の働きで培養土の活性化と根の活力アップ



1kg入

- 培養土に増殖し、根と共生関係を保ち、植物の生育に有効に働く、酵母、放線菌、細菌類など80種以上の有益微生物を配合しました。
- 有益微生物の働きで、肥料の吸収が高まり生育が良くなります。
- 有益微生物の産出栄養分、アミノ酸、ビタミン、酵素、ホルモン等が発根力を高め体質を強化し、花の色ツヤ向上、花の肥大などに効果的に働きます。
- 肥料の分解を円滑にし、きわめて効率よく根が吸える状態に変え、肥料の効きめを高め、肥料残りをだすくします。
- 土の団粒化に効果的に働き、通気性、保水力保肥力など物理性を改善し、根の働きを活発にします。
- 微生物の増殖や働きを活発にし、病原菌の増殖を抑制し、土壌病の発生を予防します。

使い方

- ・培養土100リットルに対し300～400グラム平均を混入し3～4週間、積み込み、熟成させ使用します。

バットグアノ

培養土のリン酸補給に! 腐葉土づくりに添加が効果的



1kg入・10kg入

- 水掛けで流亡しない元肥用の有機リン酸です。土に吸着固定されにくく、効率よく穏やかに長く効きます。
- 主成分はリン酸(20%以上)の他、カリ(1%以上)、カルシウム、マグ

ネシウム、ケイサン、微量元素等です。
●花の着色肥大、花ぐされ予防、根張りの向上、充実した木づくりに効果的です。

使い方

- ・9号鉢1鉢当たり(10リットル)50～100グラムでお使い下さい。腐葉土づくりでの添加が最も効率の良い方法です。培養土に添加して2～3週間積み込みお使い下さい。

だれでもらく・楽 開花が早まる シェードカーン …… 短日処理用



発想を変える

現在白のみの品そろえとなります
※展開した状態で発送されますので組み立ててお使い下さい。

支柱を伸ばしタダかぶせるだけ

7～8日の開花調整におすすめ 実に簡単

- 蕾が見えてから(1～2ミリ)シェードを開始、1日のシェードで1～1.5日開花が早まる。(使用期間は1週間以内)
- 短期間の処理で済ませることができ光合成不足による生育不良が起きない。

※長く使用しても7～8日以上は早まりません。
※従来の花芽分化を早める方法にも使用できます。